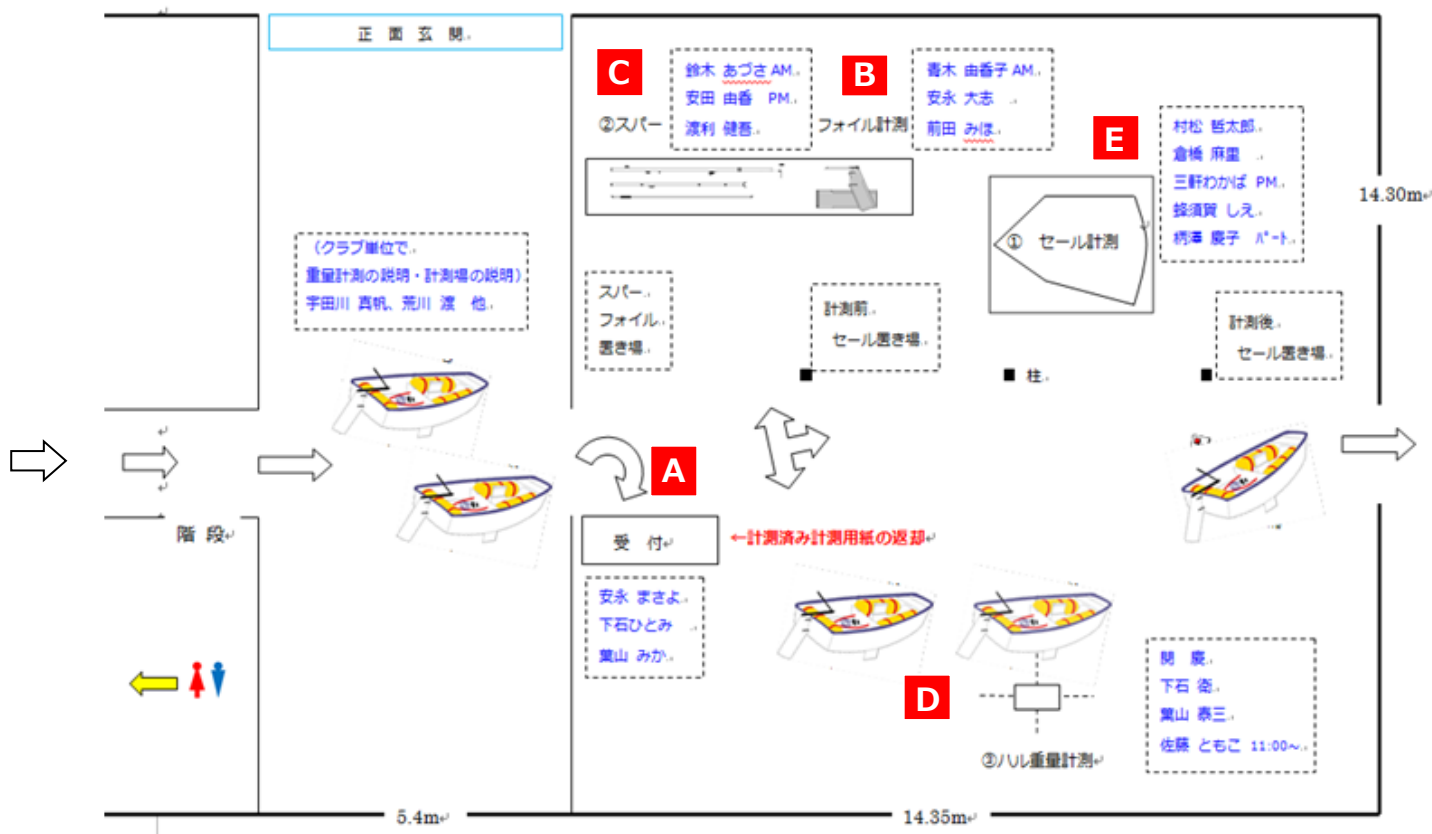




第48回 全日本 オプティミスト級セーリング選手権大会
計測指示書

- 1. 規 則** セーリング競技規則／セーリング装備規則 2013 - 2016 2016 国際OP級クラス規則
- 2. 一般要件** 日本OP協会 および主催者によって任命された計測員は大会計測に対し責任を持つものとします。
装備の検査が 計測員の要求を満たした時、艇は 競技する資格があります。
- 3. 計測受付** 3.1 計測予約した時間に、①計測用紙、②レジストブック（計測証明書）③JSAF会員証を提出。
3.2 実際にレースで使用する装備品の 計測証明書だけを（付箋を付けるなどして）用意して下さい。



- B** 4. レース前計測 ハル（艇体）および 各装備品はドライな状態にしておいてください。

4.1 ステーション B: フォイル

 - 形状検査
 - 重量（ダガーボード 2kg ラダー 1.5kg）
 - シリアルNo. の一致
 - ダガーボード にハンドルと認められるロープがついていないか？

C 4.2 ステーション C: スパー

 - 形状検査
 - シリアルNo.の一致
 - マスト = カラーバンドは ハッキリと記されているか？
 - ブーム = バングロープの長さが、艀装した状態で ブームまで届かないこと。

D**4.3 ステーション D: ハル****4.3.1 ハルが広告規定に適合しているか？**

- 前方から 92cmまでは スポンサー広告のスペースなので 競技者の広告は認めません。
(ボート ビルダーのマークは 競技者の広告ではないので 消す必要はありません。)

4.3.2 重量計測：永久的に取り付けられたパーツ以外は全て取り外す事が原則であるが、計量作業をスムーズに進める上で下記の要領で行う。

- ① ダガーボード押さえのショックコード → 取り付けのまま
- ② もやいロープ → 取り付けのまま、床にたらす。
- ③ 取り外し可能な デッキブロック → 大 150g, 中 100g, 小 50g と換算する。
※ ①②③は ハル重量が35kgジャスト付近の場合は担当計測員が指示する。

- プラークNo. の一致
- もやいロープは 長さ 8 m 以上で 浮く材質か？

E**4.4 ステーション E: セール****4.4.1 2016年 適用事項：セールの デジタル国籍文字／ナンバーは、国内大会については 8月15日以降に 新品 または セールナンバー変更 として計測されたセールが規制される。
→ タック付近にある 計測員サインの日付が8月14日以前のセールはOKです。****4.4.2 セールに広告を貼る事はクラス規則で禁じられています。****A****5. 計測完了**

- 5.1 計測が完了したら ①計測用紙 2枚 に計測員のサインがある事を確認して、受付へ提出して下さい。
- 5.2 計測場を退場する前に、ハル および 各装備品に 大会 (合格) ステッカーが貼られている事を確認してください。
- 5.3 もしも 大会ステッカー または ハルのスポンサーステッカーが 剥がれた場合には 計測委員会 または 大会事務局に申し出て、代りのステッカーを貼って下さい。

6. 海上計測

- ① ライフジャケットおよび笛の正しい装着。② あか汲み センターボード、パドルをハルに 結びつける事。
- ③ もやいロープはマストステップから取る事。 ④ 沈をした時にマストがハルから抜けないようにロックする装置がある事。⑤ マストの カラーバンドと セールの ラフ計測バンドの位置が 正しい事。⑥ セールの ガラミロープとマスト、ブーム の間隔が 10mm以内 である事。等について フィニッシュ直後の 着順 10位 以内の 3 艇を検査します。

7. クラス規則違反のペナルティ方式

昨年 までの ジュリーの裁量による判決 (DPI) に代り、今年からは 標準ペナルティ (SP) 方式を採用します。これは 『 レース委員会が 審問なしに標準ペナルティを適用することができる規則 』です。海上計測などでクラス規則違反があった場合には、その日のレース終了後、直ちに違反内容を公式掲示して成績にペナルティを加点します。競技者は この掲示を見て 違反内容等を不服とする場合には 抗議の締め切り時間までに、救済の要求書 を プロテスト委員会に 提出することができます。